

**KYOTO
AND SHIGA
JOURNAL
OF PHYSICAL
EDUCATION,
HEALTH AND
SPORT
SCIENCES**

ORIGINAL

Yosuke YAMADA et al.:
Validity of tri-axial accelerometer for estimating activity energy expenditure and the effect of physical activity on autonomic nervous system function in children 1

Hiromitsu HASEGAWA et al.:
Basic study on footwork in baseball fielding
—focusing on foot placement and catch position— 11

Edited by Kyoto and Shiga Society of Physical Education,
Health and Sport Sciences

京都滋賀体育学研究
第二十八卷

平成二十四年七月

ISSN 0912-3946

**京都滋賀
体育学
研究**

原 著

山田 陽介他：小中学生における3軸加速度計内蔵活動量計の妥当性の検討ならびに身体活動量が自律神経機能に与える効果 1

長谷川弘実他：野球のゴロ捕球におけるフットワークの基礎的研究—着地および捕球位置に着目して— 11

京都滋賀体育学会だより No.35 27

京都滋賀体育学会

第 28 卷
平成24年7月

「京都滋賀体育学研究」編集・投稿規定 平成24年4月1日一部改訂

1. 「京都滋賀体育学研究」(英文名 Kyoto and Shiga Journal of Physical Education, Health and Sport Sciences 以下本誌)は、京都滋賀体育学会の機関誌であり年一回以上発行する。
2. 本誌は本学会会員の体育・スポーツに関する論文の発表にあてる。編集委員会が認めた場合には会員以外に寄稿を依頼することもできる。
3. 1編の論文の長さは本誌8ページ以内を原則とする。
4. 原稿は、所定の執筆要項に準拠して作成し、総説、原著論文、資料、実践研究の別を指定して編集委員会事務局あてに提出する。原稿はWordまたはPDFファイルとする。電子ファイルをメール添付もしくはCDで提出する。
5. 投稿論文は、学術論文としてふさわしい内容と形式をそなえたものであり、人権擁護・動物愛護について配慮され、かつ未公開のものでなければならない。
6. 投稿論文は編集委員会が審査し、その掲載の可否を決定する。
7. 原稿の印刷において規程のページ数を超過した場合、あるいは、図版・写真などくに費用を要するものは、その実費を執筆者の負担とする。
8. 別刷は校正時に希望部数を申し出ること。実費により希望に応じる。
9. 本誌の編集事務についての連絡は、「京都滋賀体育学研究」編集委員会事務局あてとする。
10. 編集委員会は理事会において編成する。
11. 掲載された原稿の著作権は本会に帰する。